

三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度

国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」

第2560地区ガバナー：鈴木重壺（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」

三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」

会長：早川 瀧雄

幹事：坂内 康男

SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL:34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：<http://www.sanjo-nrc.org>

AD：north@sanjo-nrc.org

会長挨拶：早川瀧雄会長



本日は北クラブとして今年度の大事な行事「ガバナー公式訪問」です。鈴木ガバナー心から歓迎致します。杉山ガバナー補佐には先週に引き続き宜しくお願いいたします。

先ほどの懇談会では色々ご指導頂き有難うございました。この後に予定しておりますクラブ協議会について当初、各委員長から質問等をして頂く予定でしたが出席者全員から発言して欲しいとのガバナーの意向をお聞きしましたので、皆さんご協力をお願いします。

鈴木ガバナーは本日の当クラブが18回目目の公式訪問と伺っております。まだまだ先が残っています、どうぞお身体に気を付けられ、公式訪問が無事終わりますことを祈念申し上げまして本日の挨拶といたします。

幹事報告：坂内康男幹事

- ・青少年交換委員会より
受け入れ学生オリエンテーションのご案内
日時 9月22日(土)13:00～
会場 まちなかキャンパス長岡
- ・石本直前ガバナーより 決算書送付について
- ・三条 RAC より 9月第二例会のご案内
日時 9月20日(木)19:30～
会場 三条燕リサーチコア
- ・鈴木ガバナーより 地区大会開催のご案内
日時 2012年11月18日(日)
会場 アオーレ長岡
- ・ロータリー囲碁同好会日本支部より
第11回全国大会のご案内
10月20日(土)9:30～ 日本棋院会館(東京)

本日の行事：鈴木重壺ガバナー公式訪問

- ◆本日の出席：69名中47名
- ◆先々週の出席率：69名中49名 71.01%
前年同期 76.12%

- ◆本日のゲスト：R I 第2560地区
ガバナー 鈴木重壺様
第四分区ガバナー補佐
杉山太三郎様

- ◆先週のメイクアップ（敬称略）
8月30日三条東RCへ 中條耕二
9月1日野球部練習 岡田大介、淵岡 茂
小林繁男、西村 護、佐藤秀一
駒形 実、吉田文彦、平出富士夫

- ◆本日の記帳受付（敬称略）
三条RC 加藤紋次郎、斎藤弘文、中村光一
中村和彦、五十嵐晋三、熊倉昌平
荻根沢隆雄、小越憲康
三条南RC 馬場信彦、荒澤威彦
佐々木常行
三条東RC 木村淳子、大方 一、佐藤公信



◆ロータリー財団BOX：4日現在累計59,000円

中條 耕二君 鈴木ガバナー公式訪問ご苦労様です。残念ながら欠席ですが体調に記を付けてご指導下さい。

*鈴木ガバナー公式訪問を記念して大勢の方からご協力頂きました。ありがとうございました。

◆米山奨学BOX：4日現在累計182,000円

*鈴木ガバナー公式訪問を記念して大勢の方からご協力頂きました。ありがとうございました。

◆ニコニコBOX：4日現在累計225,000円

鈴木重壺ガバナー 三条北 RC 公式訪問を記念して（ご協力ありがとうございます）

早川 瀧雄君 鈴木ガバナー、杉山ガバナー補佐、ご指導宜しく申し上げます。

坂内 康男君 //

高橋 研一君 //

斎藤 正君 鈴木ガバナー、杉山補佐、お二人の来訪を歓迎し、ご指導を宜しく申し上げます。

丸山 勝君 鈴木ガバナー、杉山ガバナー補佐当クラブにおいてくださいます。ありがとうございます。ご指導よろしく申し上げます。

米山 忠俊君 鈴木ガバナー公式訪問ご苦労様です。ご指導よろしくお願ひいたします。

佐藤 義英君 //

佐藤 弘志君 //

落合 益夫君 鈴木ガバナーご指導よろしくお願ひ致します。

木宮 隆君 //

石黒 隆夫君 鈴木重壺ガバナーの公式訪問に感謝して。

吉田 文彦君 //

目黒由賀利君 鈴木ガバナー、杉山ガバナー補佐の来訪を歓迎しまして。

樋口 金占君 恵みの雨に感謝して！ガバナーご訪問を歓迎します。

石川 友意君 鈴木ガバナー、杉山ガバナー補佐を歓迎して

石川 一昭君 鈴木ガバナーようこそ

外山 裕一君 BOXに協力

本田 芳久君 //

丸山 達夫君 //

小林 幹扶君 //

山上 茂夫君 いつも人間修行が足らぬ！娑婆で、ロータリーで修行して来い。と閻魔様に叱られて生きて帰って来る不死身の山上です。皆様に支えられて感謝です。

森 宏君 お陰様で、佐渡トライアスロンAタイプ完走できました。

洲岡 茂君 三条北ロータリークラブ野球部も調子が良さそうです。9/15の試合は勝てそうです。応援頼みます。

馬場直次郎君 ガバナーのご訪問を歓迎して！♪雨雨降れ降れもっと降れ♪♪～
恵みの雨です。これで農家も一安心かな？

大野 新吉君 //

本日の行事：「鈴木重壺ガバナー公式訪問」



R I 第2560地区ガバナー 鈴木重壺様

皆さんこんにちは。今ニコニコのコメント聞いておまして、皆様方に本当に感謝しな

ければならないと思っています。このように歓迎していただき身に余る光栄です。こちらこそ是非よろしくお願ひ致します。

早速ですが、私の年度のお願いを含めてお話しさせていただきます

ガバナーエレクトとして1月にサンディゴに行ってきました。国際協議会です、これに出席しないと基本的にはガバナーになれません。ロータリーといえどもこの100年の歴史の中で大きな変わり目に来ていると言うことを率直に感じて来ました。

ロータリーの出発の原点は、皆さんは耳にたこができるほどお聞きだと思いますが、現在はかなり厳しい危機感にさいなまれています。

世界の均衡が破れてきた、東西がなくなり、右左がなくなり、グローバル社会になってきたという背景と共に、後進国と呼ばれた国がしたたかに実績を上げてきている。現実にはロータリーの会員減少、雪崩現象を起こしているのはアメリカと日本だけです。後進国のロータリーはどんどん雨後の筍のごとく増えているのが現状です。世界的に見ると会員数の減少はそんなに無く、むしろ増えて行くと予測されています。

しかしR I、財団がどんな危機感を持っているか。財源の確保です。世界的な経済の大きなぶれが起きたが故に我々が収めた会費を使って資産運用をやっていましたが、大きな損失を出しました。現在は穴埋めされたと報告を受けました。

後進国（この席ですので言える言葉ですが）の発展に最も貢献してきたのは日本です。日本のロータリアンだと思います。ところがその日本のロータリアンが減少したが故に全体の数は減らなくても資金繰りが大変です。その財源を有効に増やしていかないと、世界的にロータリーの立ち位置が変わるという危機感を持っています。こうした中で財団は事務局の経費削減に取り組んでいます。それは「未来の夢計画」という形に変わってきたということです。

R I（国際ロータリー）とR財団の組織は全く別です。しかし根っこは全く一緒です。

R Iは企業で将来どうしようか考えている総務だと思って下さい。各部署の部長クラスが集まって事業展開や収益をあげる事を考え、財団が勝手に運用するのではなく、R Iの方向性に則って具体的に資金運用するところが財団です。今までは、申請書等は全て財団が受け付けて面倒を見てくれていましたが、それぞれのクラブ、地区が責任を持ってやってください。財団が直接行う部門はポリオをはじめとする三つだけです。

次年度の山崎年度から完全に「未来の夢計画」がスターします。例えばG S EはなくなりV T

T（職業の専門性を追求した取り組み）に変わるためにその準備等は今年度でやっておかないと、次年度は何もできない事になります。

全国で34名のガバナーがおりますが、他はほとんど進んでいます。この地区は殆ど手つかずです。泣き言は言ってられません兎に角、私年度できっちりやろうとしております。地区の財源も本当に大変な状況ですが、私の年度に限って、財団のなかに「未来の夢計画準備室」を創りました。

私たちロータリーの真骨頂は「職業奉仕」です。「ライオンズとロータリーはどう違うか」との質問も頂きました。ライオンズはみんなで手を繋いで地域の為にボランティアをやしましょう。社会的にボランティアをやろうと創られたグループの一つです。

ロータリーの原点は違います。自分の職業を通して、自分の職業を全うにして会社のレベルをあげて、社員の資質も上げ、仕事の実績もあげて地域の為になる。

ロータリーの本質をしっかりわきまえたロータリアンがボランティアにも参画して、地域の皆さんにロータリーを知って頂くという広報のひとつです。正しく理解してもらうための広報をしましょう。こういうことを考えながらロータリーの質を高めていく。そのことが会員を増やしていく、最終的には「この地域にはやっぱりロータリーは必要だ」と思ってもらおう。これを具体的考えなければならぬ。かといって現状で個々の会員、クラブに負担をかけずにやるには何が出来るか。と考えに考えたのが「地域協働ネットワーク」です。これは災害時はもちろんですが、普段から青少年の育成など地域の為になろうというロータリーの意味をみんなで共有していける場所を作っていきましょう。色んな活動も活発にできるだろうし、何か起きたときにはロータリーの意味を貫いて地域の貢献にもなるというのが「協働ネットワークセンター」です。5年、10年でなくなるのであれば最初から作らない方がいい。ロータリーがある限りやるべきだと思います。

お願いですが

ロータリーは特別だと言わせる会でありたい。それぞれの業界のトップランナーが集まってどこの会にもない様な心を開いて何でも打ち明けられて連携をとっていける集まりでありたい。友睦、和が一番大事・・・怒をもって和をなすということと、田中作次R I会長が「平和を」と言われたことが全くピタリと合いました。これは全くの偶然でした。

「超我の奉仕」は西欧人が言っている事とは違って、全くの単一民族の日本人の農耕を中心として、協力し合う我々は未来永劫求めて止まない基本的な指針だと思います。

クラブ活性化への挑戦で少なくとも5%の増強。言うことは簡単です実際は大変なことだと思いますが是非協力頂きたい。

他団体とコラボしましょう。今すでに世界中がそういう方向で動いています。しかし「自分はロータリアン」だと言うことをしっかり持ったうえで進めていくことが地域の発展に繋がる事だと思います。

全国植樹は皆さん個々に負担お願いすると言うことではありません。毎年行われています。再来年は新潟で開催が決まっています。これはR Iの指針の一つ水と衛生の問題です。山の緑が減ることによって豊かな水資源が減っています。山紫水明という日本がいつの間になくなりつつあります。このことについてロータリアンと

して黙っているわけにはいかない。十年ほど前、原ガバナー年度で「手を貸そう」というテーマで2560地区は地球温暖化防止に手を貸そうということで植栽をやりました。その地区として黙ってはいられないという事です。関連する行事、イベントが行われると思いますが、是非ロータリーとして参加しアピールして頂きたい。ポリオの問題。世界であと2ヶ国残っていますが、田中R I会長はなんとか自分の年度で撲滅したいと言っておられます。従来通りの協力をお願いします。

国際平和フォーラムが来年の5月17日・18日に広島で開催されます。地区で参加するための計画を作っています。できあがり次第ご案内します。

世界大会、リスボンで開催されます。今から心の準備とサイフの準備をお願いします。

田中作次氏のR I会長として最後の晴れ舞台です。是非参加をお願いします。

クラブ協議会 2012年9月4日 13:50～ 於：三条ロイヤルホテル 出席会員：47名

進行 坂内康男幹事

議長 早川瀧雄会長

ガバナーには事前に現況報告書を読んで頂きましたので報告書記載以外に疑問、質問等を発言して頂きたいと思います。

(全会員より発言して頂きましたが、内容のみ明記し会員名は略させていただきます)

(ガバナーからお答え頂いた部分)

- ・新会員推薦の件、時間と会費を払える人であれば極端ですがサラリーマンでも良いか
私の考えとしては職業のリーダーが基本だと思います。サラリーマンだからと拒否する必要は無いかもしれませんが、今まではそうだったとしか答えようがありません。
- ・今日は委員長が欠席ですが若い委員長ですが5名の増強目標達成の為に協力したいと思います。
- ・出席率が悪いのですが、他のクラブ等の運営の仕方等を教えて頂きたい
基本はクラブが楽しい事だと思います。現況報告書を全部読ませて頂きました。それぞれの委員会の皆さんが明確に目標を持っている。このクラブの特徴だと思います。アッサンブリーというように堅く考えずにいつでも話題にされて話すこともいい事です。何かいい参考例があれば後日、クラブの方にお送りします。
- ・分区代理、AG、G補佐と名称が変わるのは何故なのか。先程のR財団の話をお聞きし政治の世界と同じように、地方分権化し自分たちで集めたお金は自分たちで使う時代が来るのかなという気がしました。
財団に関しては私も同感です。しかしすぐには実行できるとは言えない状況であることも事実です。R Iの役割定義の中に分区代理、AGはありません。以前からガバナー補佐となっております。また他の地区でも補佐となっていてこの地区だけがどうして違ったのかは定かではありませんが、統一したほうが分かり易いという事でガバナー補佐としました。
- ・週報に会員の職業に関連して宗教、政治等の事を載せてもいいのかどうか
基本的に大賛成です。誤解があると悪いので言いますが、もともとロータリーの中で職業の話、宗教、政治の話をしてはいけないと言うことはありません。お互いに情報交換をして助け合ってこそロータリーだと思います。政治とはその国、地域をよくするためのものです。堂々と、話しをしてかまわない事です。
ただ足の引っ張り合いとか、商売をやるとかでは無く、他の人ができない超えられないレベルの

高い話、「四つのテスト」のようにしっかり根底にそういう物があれば合意の元で載せる事はかまわないと思います。普通の商売人の集まりではない訳ですからお互いに理解を深める為に又地域を良くするために、垣根が無くて話しができる舞台、それがロータリーであって欲しいと思います。

- ・親睦活動委員会は入会の新しいメンバーだけで活動していますが、毎回の例会、2ヶ月に1回の特別例会の企画運営に追われ、ロータリーとは・・・と考える余裕も無い状況です。他のクラブの親睦委員会はどうでしょうか。

長岡クラブもそうです。年配でも社会的地位が上でも、入会したときは新入会員で、親睦委員会です。それでいいと思います他に無い世界がロータリーですから。色々な会話をしながらその人の良さをダイレクトに受けられるのが親睦です。入って来る人に声をかけられるのも親睦です。それを楽しんで下さい。年齢、職業、性別、会社の規模などに関係なくみんなが一つの輪の中で、というのがロータリーです。

親睦委員会は新入会員が早くメンバーに溶け込んで欲しいという事で入会の浅い人が所属します。是非堂々とやって下さい。

- ・質問ではありませんが、女性メンバーを増やして頂きたいと思いますよろしくお願いします。
- ・親睦委員では無い、大先輩方も是非アドバイスを頂きたいと思います
- ・プログラム委員会で様々な企画を予定していますのでご期待頂きたいのですが、皆さんも是非話しを聞いてみたいというような方がありましたらご紹介下さい。プログラム委員会が活性化すれば退会防止にも繋がると思います。ご協力お願いします。
- ・鈴木ガバナーからの的確な、分かり易いお答えを頂きありがとうございます。
- ・社会奉仕事業の為に浄財ですがスマイルBOXの集め方で何か良い方法は？
ユニークだと思ったのは、BOXを持っている人が両脇にいてコメントを紙に書くのでは無く前に出て並んで投入していく。それを見ると他の人も出てきてしまうようで、全員が投入しました。コメントはほんとに一言だけ言って入れる。長いコメントは罰金です。
年間120万集めているということはこちらのやり方もいいのではないかと思います。
- ・職業奉仕という言葉は抽象的で分かりにくいのですが、資料等も英訳を直訳したようなものばかりで、もう少し日本語らしい日本語に解説した物は無いのか。
ロータリーの友に出前事業というのが載っていました。地域の学校等に行き、自分のやっている仕事の紹介をしているという事でしたが、この地区の中にやっているクラブはありますか。
資料については本当にその通りです。
出前授業はロータリーを最もリアルに知って頂く為には一番いい方だと思います。他の地区では結構やっているようですが、この地区ではまだやっているクラブは無いようです。
是非、このクラブでやってみて下さい。地区でも考えてみたいと思います。
- ・社会奉仕と職業奉仕の区別がつきにくいのでは
- ・市内4RC合同事業「被災地復興支援ツアー」を当番クラブとして企画しました。当クラブからは25名の申し込みを頂きました。有難うございました。8月末締め切りでしたが、ガバナー公式訪問を記念しまして本日まで締め切りを延ばさせて頂きました。是非帰りには申し込みをして下さい。
- ・ガバナーが訪問されるクラブで野球をやっているところがありましたら対戦相手として紹介して頂きたい。低レベルのところでも心当たりがありましたら是非お願いします。
- ・若いリーダーの後ろをのこのこついて行っている状況ですが、私も現役として頑張っていることが、社会奉仕、職業奉仕に貢献しているかなと思っています。
- ・今日のこの協議会は最近に無く、全員の発言に対してガバナーが一对一で答えて下さる、本来の協議会の姿だと思います。今日は色々勉強になりました。
- ・財団寄付について目標を一人200ドルとしていましたが、地区でNo.1になるためには400ドルに修正しなければなりません。協力をよろしくお願いいたします。
アメリカからの交換学生のスーシーが来日しました。若い人たちが世界に羽ばたく手助けができる様に頑張りたいと思います。
- ・R財団も米山も寄付ですが、ノルマ的に目標を決めることは、寄付という事ではないように思います。

ガバナー会等でも同じ話題になります。残念ながら明確な答えも説明も受けることはできませんでした。私もお答えができません。ただ強制ではなく、お願いなんだということです。RIが推進していることだから協力しなければいけないと思いますが、しかし、こういう疑問があるということも確かです。大きな仕組みの中で今後どのように変わっていくかは分かりませんが、時代の流れ、その一瞬一瞬で判断していく部分があると思います。逐次、周りの状況を見て改善をしていかなければならない。修正資本主義と同じような面を持っている組織ですから方向性が変わっていくと思いますが、今の段階ではこのようなお答えしかできません。申し訳ありません。

・若い世代がこれからの世の中に夢が持てる様にロータリーとして何かできないかと思っていますが。

常に夢はあります、私自身あります。自分の欲だといやになってしまう。他の人、地域の為という自分を越えた対象であれば、何が何でもやってしまう。やらなければならない。現実はそのような世の中でないが故に、ロータリーがなければならないと思います。

苦しいとき、挫折しそうになったとき、みんなの顔を見たら元気になった。というようなクラブであって欲しいと思います。

いろんな意見がどんどん飛び交う、クラブが良くなる。若い人でも安心していられるクラブであって欲しいと思います。夢とはどんな時代にも或る物です、無くてはならないと思います。

ロータリーを大事にして地域の為になろうとするならば、何かの時の為に普段から地域の皆さんとチャンネルを合わせる技量を持たなければならぬ、その為に作ったのが「地域協働ネットワークセンター」です。継続していくことがロータリーの力となります。地域に貢献して行くロータリーとなります。

総評：杉山太三郎ガバナー補佐



長時間にわたり御苦勞様でした。このクラブは活気があって元気だと感じました。現況報告書を見せて頂き、樋口金占さんが満83才で出席率を見ましたら、47/47が目にとまりました。メイクアップがあったわけでは無く26年間皆出席を続けていられます。

出席率がどうこう言う前に、樋口さんを見習って、いいことは真似していけばいいと思いました。出席するという事を自分で決められて実行されているんだと思います。

私も今、勉強させて頂いている最中ですが、皆さん各委員会も掲げられた目標を達成すると決めて、やりきったといえる年度にしていきたいと思っています。皆さんも宜しくお願いします。今日は本当に有難うございました。

**国際ロータリー2560地区
地域協働ネットワークセンター**

ダイジェスト版

Rotary Club

究極の心構え

★いざという時は普段出来ること以上の事は出来ません。
★地域貢献はロータリーの使命です！

常在戦場の構えが大切です！
そして
センターの継続は必ずロータリーの力となります。

Rotary Club

センター設置のメリット

★地域の他団体との信頼関係が増幅しロータリーへの信頼度が向上する。
★非常時でもロータリーの通常活動が出来る。
★ロータリーの善意が素直に相手に伝わる。

その結果
これまで以上に
地域に貢献し信頼されるロータリーへ成長

Rotary Club

センターはどんな事をするのか？

平常時

- ・会員への情報提供（広報・セミナーなど）
- ・地域活性化、防災、青少年保護（命の電話）
- ・地域3C（コミュニティ）の醸成、犯罪被害者の支援

非常時（必要に応じて対策本部等を設置・対応）

- ・防災調査、輸送、医療救護
- ・教育支援、外国人支援、募金…等

もちろん東日本大震災支援も行いませう

- ・生活支援、産業支援、地域コミュニティ再生支援など
- ・復興支援は復興支援のハイオピオである中越防災安全推進機構、山の暮らし再生機構等と協働し効果の上昇の支援方法を考えます。

Rotary Club

協働が考えられる他団体とは？

★青少年の健全育成
ボーイスカウト・市民協働ネットワークセンター
教育委員会など

★人権
犯罪被害者支援者協会・新開いのちの電話、警察団会など

★災害等非常時に備えて
自衛隊団会・警察団会・特定社団法人中越防災安全推進機構・特定財団法人山の暮らし再生機構など

Rotary Club

ロータリー地域協働ネットワークセンター（設置イメージ）

ロータリー地域協働ネットワークセンターの構成

- ・長官、前副会長
- ・中核支援組織
- ・警察団会、自衛隊団会
- ・市民協働ネットワークセンター
- ・中越防災安全推進機構
- ・山の暮らし再生機構…等

ロータリー本部委員会

- ・クラブ単位・職業団体
- ・社会福祉・福祉団体
- ・前副会長任・家山奨学…等

非常時活動（災害時）

- ・防災調査・輸送・医療救護
- ・教育支援・外国人支援・募金…

東日本大震災支援

- ・生活支援・産業支援
- ・復興支援…

Rotary Club

**災害時における人材・物資等支援体制の確立
～ 災害に備えて ～**

ロータリージャパン

Rotary International

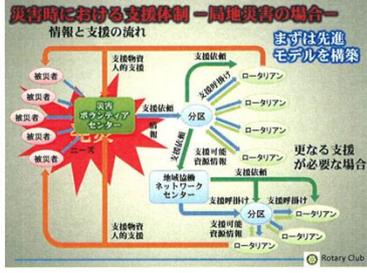
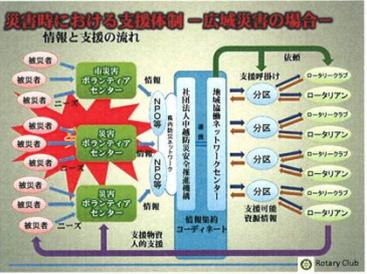
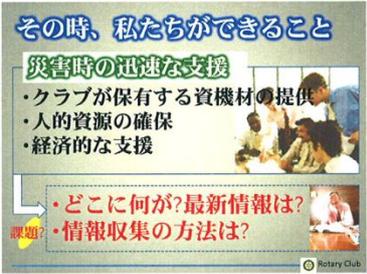
Rotary Club

近年、多発する自然災害

Rotary Club

近年、多発する自然災害

Rotary Club



*現況報告書：10ページの組織図に誤りがありました。下記の通り訂正します。

8. 2012～2013年 役員・理事・委員会組織表

